

平成30年度 青森県地域年金展開事業 取組報告



日本年金機構

Japan Pension Service

青森年金事務所
(青森県代表年金事務所)

目 次

1 地域連携事業

- (1) 事業の取組結果
- (2) 総括と今後の対策

2 年金セミナー事業

- (1) 事業の取組結果
- (2) 総括と今後の対策

3 地域相談事業

- (1) 事業の取組結果
- (2) 総括と今後の対策

4 年金委員活動支援事業

- (1) 事業の取組結果
- (2) 総括と今後の対策

5 「ねんきん月間」「年金の日」の取組

6 青森県地域年金事業運営調整会議

- 第13回青森県地域年金事業運営調整会議時の意見への対応状況

7 各年金事務所の取組

1 地域連携事業

(1) 事業の取組結果

① 自治体との連携

- ・ 県内の各年金事務所において、管内市町村国民年金事務新任担当者研修会やマイナンバー導入後の市町村との情報連携や制度改正などの国民年金事務担当者研修会を実施しました。

平成31年3月31日現在

事務所名	平成29年度		平成30年度		増 減	
	実施回数	出席人数	実施回数	出席人数	実施回数	出席人数
青 森	2回	24名	3回	26名	1回増	2名増
八 戸	2回	25名	4回	29名	2回増	4名増
弘 前	2回	27名	2回	54名	増減なし	27名増
む つ	2回	27名	2回	26名	増減なし	1名減
合 計	8回	103名	10回	120名	3回増	32名増

- ・ 県内市町村に対し、青森県地域年金事業運営調整会議資料の情報提供を行いました。

- ・ 県内市町村の国民年金事務担当者に対し、情報誌「かけはし」を発行し、制度や事務手続き、各種お知らせの周知を図りました。（奇数月発行）
- ・ 市町村発行の広報誌へ公的年金制度の周知に関して掲載依頼を行いました。
- ・ 全市町村に「わたしと年金」エッセイ募集ポスターの掲示、リーフレットの設置をしていただきました。

また、11月には、「ねんきん月間」周知用ポスターの掲示、チラシの設置をしていただきました。

- ・ 成人式において、国民年金制度リーフレットを配布していただきました。
- ・ 各年金事務所において、各管内市町村に対し予約制年金相談周知用ポスター及びチラシの掲示等の協力依頼を行いました。

② 東北厚生局との連携

- ・ 東北厚生局主催の市町村国民年金事務担当者を対象とした、国民年金事務費交付金決算事務説明会において、免除制度及び障害年金の所得状況届にかかる事務の説明を行いました。また、マイナンバーを活用した市町村との情報連携事務について、各年金事務所において補足的説明会を実施しました。
- ・ 全国都市国民年金協議会には、東北厚生局とともに出席し、自治体における公的年金制度の課題等について意見交換を行いました。

③ 関係団体との連携

- ・ 社会保険労務士会との打ち合わせを毎月実施し、各年金事務所の相談窓口の業務委託の状況や課題等について、情報共有を図りました。
- ・ 各関係団体との共催による研修会・説明会の開催および各関係団体主催による研修会・説明会へ講師派遣を行いました。
- ・ 「街角の年金相談センター青森(オフィス)」の運営について、社会保険労務士会と定期的な打ち合わせを実施し、お客様にとってより身近で便利な年金相談窓口として利用していただけるよう協力・連携を図りました。
- ・ 青森県社会保険協会発行の「社会保険 あおもり」に記事の提供を行い、事業所に対して社会保険制度の周知を図りました。(偶数月発行)

平成31年3月31日現在

団 体 名	実施回数	参加者数	開催事務所	内 容
一般財団法人青森県社会保険協会	4回(4回)	146人	全事務所	初任者社会保険事務研修
青森県社会保険労務士会青森支部	1回(0回)	30人	青森	公的年金制度について
青森県社会保険労務士会八戸支部	1回(3回)	18人	八戸	公的年金制度について
青森県社会保険労務士会弘前支部	1回(1回)	22人	弘前	年金と雇用保険との調整
青森県社会保険労務士会むつ支部	1回(1回)	6人	むつ	公的年金制度、健保被扶養者認定について

* 注：実施回数()内は平成29年度実績

④ その他特徴的な取組

【青森】

- ・ 青森県代表年金事務所として、青い森鉄道に対して、予約制年金相談の周知のためのポスター掲示の協力依頼を実施しました。(26駅)
- ・ 青森県代表年金事務所として、青森銀行及びみちのく銀行(県内全店舗)、東北労働金庫(県内全店舗)、青森県信用組合(県内全店舗)、ゆうちょ銀行(県内の東部、中部店舗)に対して、予約制年金相談の周知のためポスター掲示及びパンフレットの設置協力依頼を実施しました。
- ・ 東北町産業まつり会場において、予約制年金相談及びねんきんネット利用促進のチラシの設置協力依頼を実施しました。
- ・ 県内薬剤師会会員の調剤薬局及びドラッグストアに対し、予約制年金相談のポスター掲示の協力依頼を実施しました。

【八戸】

- ・ ゆうちょ銀行八戸支店主催による同店職員及び一般被保険者を対象とした研修会において、年金制度について説明を行いました。(5名)
- ・ 労務管理事務所三沢支部主催「退職準備研修会」において、退職後の年金制度等について説明を行いました。(38名)
- ・ 青い森信用金庫本店管轄事務所として、県内店舗における予約制年金相談の周知のためポスター掲示及びパンフレットの設置協力依頼を実施しました。(主要10店舗)

【弘前】

- ・ハローワーク弘前と連携を図り、事業所閉鎖に伴う国民年金制度や手続き等について、一般被保険者への説明会を実施しました。（2事業所99名）
- ・ゆうちょ銀行（県内の西部店舗）に対して、予約制年金相談の周知のためポスター掲示の設置協力依頼を実施しました。

【むつ】

- ・「ねんきんネット」利用促進について、下北年金委員会に対して、協力依頼を行いました。
- ・管内商工会議所・商工会に対し、予約制年金相談の周知ポスター及びリーフレットの設置協力依頼を行いました。

（2）総括と今後の対策

総括	今後の対策
自治体、関係団体と連携し、研修会・説明会等へ積極的に講師派遣を行い、公的年金制度の周知・啓発を図りました。 ねんきんネットおよび予約相談の周知・促進のため、金融機関や関係団体等への協力依頼を行い、広報にご協力をいただきました。	各種制度広報等の周知・啓発のため、自治体を始めとした関係団体等と引き続き連携を図りながら広報を進めて行きます。 また、関係団体等とねんきんネットの利用促進及び予約相談の拡充のため、新たな連携を図っていく必要があります。

2 年金セミナー事業

(1) 事業の取組結果

① 年金セミナー開催に向けたアプローチ

青森県教育庁や高等学校長協会等の関係機関の協力を得て周知を図るほか、高校・大学等に対し年金セミナーの実施に向けた協力要請を行いました。

＜アプローチ数：230回(平成29年度:131回)＞



年金セミナーの様子

② 年金セミナーの実施

上記アプローチの結果、下記のとおり昨年度より13校増となる68校実施し(新規実施校19校)において、実施することができました。

○ 年金セミナー実施状況(事務所別)

平成31年3月31日現在

事務所名	平成29年度	平成30年度	増減	新規実施校
青 森	12校(13回)	16校(16回)	4校増(3回増)	5校(5回)
八 戸	27校(27回)	30校(31回)	3校増(4回増)	7校(7回)
弘 前	8校(8回)	14校(14回)	6校増(6回増)	7校(7回)
む つ	8校(8回)	8校(8回)	増減なし	0校(0回)
合 計	55校(56回)	68校(69回)	13校増(13回増)	19校(19回)

○ 教育機関別実施内訳

平成31年3月31日現在

教育機関	平成29年度	平成30年度	増 減
大学、短大	5校 (1, 293名)	2校 (444名)	3校減 (849名減)
各種学校	11校 (508名)	14校 (532名)	3校増 (24名増)
高等学校	39校 (5, 115名)	52校 (6, 120名)	13校増 (1, 005名増)
合 計	55校 (6, 916名)	68校 (7, 096名)	13校増 (180名増)

※()は受講者数

③ 年金セミナーアンケート結果

アンケートに協力をいただいた59校(5, 904名)の結果において、年金に対するイメージが大幅に改善されています。

○「とても良い・まあ良い」と回答した者の人数割合

平成31年3月31日現在

教育機関	受講前	受講後
大学・短大	—	—
各種学校	136名(25. 6%)	266名(50. 0%)
高等学校	2, 430名(45. 2%)	4, 995名(93. 0%)
合 計	2, 566名(43. 5%)	5, 261名(89. 1%)

④ 関係団体との協力連携

- ・ 青森県との協力連携

青森県教育庁及び総務部総務学事課に対して、県内の公立高等学校及び私立高等学校における、年金セミナーの実施及び「わたしと年金」エッセイ募集について、協力依頼を行いました。

- ・ 青森県高等学校長協会との協力連携

年金セミナーの開催協力依頼及び「わたしと年金」エッセイ募集の協力依頼を行いました。

- ・ 青森県内市町村教育委員会との協力連携

県内中学校における「わたしと年金」エッセイ募集について、協力依頼を行いました。

- ・ 自治体、関係機関との協力連携

青森県立図書館及び青森市民図書館に対して、「わたしと年金」エッセイ募集のポスター掲示及び過去の入賞作品の設置の協力依頼を行いました。

⑤ 平成30年度「わたしと年金」エッセイ応募結果

- ・ 青森県内から、3名（一般）の方の応募があり、1名の方が入選しました。

○ 参考（全国）

年度	一般	学生			合計
		中学生	高校生	大学生	
平成29年度	91名	84名	715名	4名	894名
平成30年度	119名	53名	957名	25名	1,154名

※高校生の957名の中に、専門学校等28名を含む

⑥ 地域年金推進員の活用

学校との連絡・調整や生徒へのプレゼン能力に長けた教職員OB2名を「地域年金推進員」として委嘱し、県内地域を青森・弘前年金事務所管内と八戸・むつ年金事務所管内の2地区に分け、高等学校を中心に年金セミナーの実施及び「わたしと年金」エッセイの応募について、協力依頼を実施しました。

また、青森・弘前年金事務所管内におけるアプローチ体制の見直しを行うことにより、青森年金事務所管内で5校、弘前年金事務所管内で7校において、新たに年金セミナーを実施することができました。

(2) 総括と今後の対策

総括	今後の対策
県教育庁・高等学校長協会等への協力依頼と年度の前半に地域年金推進員による年金セミナーのアプローチを行い、青森県全体として前年度55校に対し68校の実施となりました。 「わたしと年金」エッセイ募集については、県教育委員会・各市町村教育委員会等に対して、パンフレットの設置及び、ポスター掲示の協力依頼を行い、青森県内では3名(一般)の応募があり、その内1名の方が入選しました。	年金セミナーが、継続して開催できるようアプローチを実施してまいります。また、新たな年金セミナー実施校の拡大を図ってまいります。 「わたしと年金」エッセイの応募について、引き続き教育委員会、高等学校長協会等への協力依頼を図っていきます。また、年度前半に年金セミナーを実施した際、併せて応募の呼びかけを行ってまいります。

3 地域相談事業

(1) 事業の取組結果

① 市町村での出張相談

年金事務所に直接出向くことが困難なお客様の利便性向上や市町村の要望により、県内3事務所において出張年金相談を実施しました。出張相談の実施日については、「日本年金機構からのお知らせ」に掲載し、市町村広報誌に掲載を依頼するとともに、地域型年金委員向け広報紙「支えあい」にも掲載し、周知に努めています。

また、出張相談においても、予約制で行うことにより、効率的に年金相談ができています。

なお、各出張相談においては、街角の年金相談センター青森(オフィス)から1名を配置していただき、共同で実施しました。

平成31年3月31日現在

事務所名	実施場所及び実施日程	相談者数	
		平成29年度	平成30年度
青 森	野辺地町(偶数月)	68名	37名
	七戸町(奇数月)	34名	32名
八 戸	十和田市役所(毎月1回)	134名	171名
	三沢市(偶数月)	52名	48名
弘 前	五所川原市役所(毎月1回)	122名	112名
	つがる市役所(毎月1回)	127名	121名
合 計		537名	521名

② ハローワークにおける国民年金説明会の実施

ハローワークの離職者説明会において、国民年金の種別変更及び、国民年金保険料免除制度の手続きについて、周知を図りました。

また、説明会終了後には、離職後の年金手続等の相談会も併せて実施し、初めて離職された方々の身近な相談の機会となっております。

なお、未実施となっていたハローワーク野辺地においても、平成30年4月から実施しております。

平成31年3月31日現在

事務所名	ハローワーク名	参加者数	相談者数
青 森	青森・野辺地	4, 359人 (4, 228人)	571人 (480人)
八 戸	八戸・十和田・三沢	5, 117人 (5, 912人)	598人 (572人)
弘 前	弘前・黒石・五所川原	6, 110人 (5, 525人)	459人 (409人)
む つ	むつ	688人 (835人)	505人 (366人)
合 計		16, 274人 (16, 500人)	2, 133人 (1, 827人)

* 注: ()内は平成29年度実績

③「ねんきんネット」利用の促進

各年金事務所において、来所された年金相談者を始め、年金委員や適用事業所(被保険者)等へ「ねんきんネット」利用に必要なアクセスキーの発行を行い、機構本部で示した各年金事務所の発行目標数を上回ることができました。

平成31年3月31日現在

事務所名	実績	目標
青森	2, 898	2, 676
八戸	4, 049	3, 335
弘前	2, 987	2, 874
むつ	828	690

(2) 総括と今後の対策

総括

遠隔地の市町村の協力を得ながら出張相談を実施し、お客様の利便性向上を図りました。

また、市町村における出張相談の開催にあたり、街角の年金相談センター青森(オフィス)と連携し共同で実施しました。

平成30年4月から県内全てのハローワーク(9か所)において、年金事務所職員による国民年金手続き等の説明会・相談会を実施しております。

今後の対策

市町村での出張相談については、お客様の利便性向上のため街角の年金相談センター青森(オフィス)と連携し引き続き実施してまいります。

ハローワークでの国民年金説明会については、継続し実施できるよう協力依頼を行ってまいります。

4 年金委員活動支援事業

(1) 事業の取組結果

① 年金委員への研修会、意見交換会の実施

職域型年金委員に対しては、青森、八戸、弘前、むつの各社会保険委員会との共催による研修会を開催し、年金制度の概要について周知を図り、従業員の方々への制度周知や広報を依頼しました。また、年金委員の功労者表彰にあわせて研修会を実施しました。

地域型年金委員に対しては、各年金事務所における地域型年金委員連絡会等を活用し年金制度の概要の研修会を実施し、「アニュアルレポート」、「広報誌『支えあい』」、「地域型年金委員の手引き」の配付を行い、制度周知を行いました。

また、各地域における町内会施設等へのポスターの掲示や「回覧板」を活用した制度広報の協力をいただきました。

平成31年3月31日現在

事務所名	職域型			地域型		
	対象委員数	参加者数 (延べ)	実施回数	対象委員数	参加者数 (延べ)	実施回数
青 森	416名	354名	4回	28名	15名	2回
八 戸	478名	715名	6回	13名	19名	2回
弘 前	396名	406名	4回	18名	-	-
む つ	139名	55名	1回	8名	-	-
合 計	1,429名	1,530名	15回	67名	34名	4回

② 年金委員の功労者表彰伝達式の実施

ねんきん月間において、多年にわたり年金事業の推進及び発展に貢献された年金委員の方々に対し、年金委員功労者表彰伝達を行いました。

開催にあたっては、県内の全年金事務所、全国健康保険協会青森支部、一般財団法人青森県社会保険協会、青森県社会保険委員会連合会との共催により開催しました。

- 開催日 平成30年11月21日(水)
- 開催場所 ホテルクラウンパレス青森
- 受賞者数 厚生労働大臣表彰 1名
日本年金機構理事長表彰 4名
日本年金機構理事表彰 9名
- 表彰伝達式出席者 110名

※共催機関においても、それぞれ表彰を行いました。

年金委員の功労者表彰伝達式の様子

プライバシーに配慮して
写真掲載を控えさせていただきます。

健康保険委員の功労者表彰伝達式の様子

プライバシーに配慮して
写真掲載を控えさせていただきます。

プライバシーに配慮して
写真掲載を控えさせていただきます。

③ 年金委員の委嘱拡大に向けた取組み

社会保険適用事業所を対象とした各種研修会等や新規適用時、事業所調査時に、年金委員の推薦依頼を行いました。また、年金委員の未設置事業所のうち、1,007事業所に対して文書による推薦勧奨を実施し新たに25名の委嘱を行いました。

(実施事業所数 青森:499、八戸:203、弘前:200、むつ:105)

また、(一財)青森県社会保険協会が発行している会報誌「社会保険あおもり」10月号に「年金委員・健康保険委員」募集の記事掲載の協力をいただきました。

○ 年金委員数の推移

平成31年3月31日現在

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
職域型	1,488名	1,505名	1,486名	1,449名	1,429名
地域型	113名	87名	81名	79名	67名
合 計	1,601名	1,592名	1,567名	1,528名	1,496名

(2) 総括と今後の対策

総括

職域型年金委員に対し、研修会を実施しました。また、各年金事務所において地域型年金委員連絡会等を活用し、地域型年金委員への研修会・情報提供を行い地域住民への制度周知とチラシ配付を依頼しました。

職域型年金委員の委嘱拡大については1,007事業所に対し、文書による推薦勧奨を行い、新たに25名の委嘱を行いました。

今後の対策

職域型年金委員については、委員数の拡大を図るため、引き続き未設置事業所への推薦勧奨依頼を実施するとともに、全国健康保険協会との連携を図りながら、委嘱拡大を図ってまいります。

地域型年金委員については、委員数の拡大を図るため、市町村等に対して、年金委員の周知および活動状況の情報提供を行うとともに、職域型年金委員へ退職後の地域型年金委員への移行について、勧奨を行います。

5 「ねんきん月間」「年金の日」の取組

日本年金機構は、厚生労働省と協力して国民の皆さまに公的年金を身近に感じていただき、年金制度に対する理解を深めていただくよう、11月を「ねんきん月間」と位置付け、公的年金制度の普及・啓発活動を展開しました。

また、国民お一人お一人に「ねんきんネット」等を利用して年金記録や年金受給見込額を確認していただき、高齢期に備え、その生活設計に思いを巡らしていただくことを目的として、厚生労働省において、平成26年度より11月30日(いいみらい)を「年金の日」に制定し、公的年金制度に対する理解を深めていただくことを目的とした取組を実施しました。

「ねんきん月間」

- 職域型年金委員を対象とした研修会と県内合同の年金委員の功労者表彰伝達式を開催しました。
 - 各市町村において、出張年金相談会と国民年金保険料納付相談会を開催しました。
- ※各年金事務所における取組(詳細)については、20～23ページを参照。

「年金の日」

事務所名	取組場所	取組内容
青 森	青森市郊外商業施設	予約相談チラシ及び年金パンフレット等配布
む つ	むつ市街商業施設	予約相談チラシ及び年金パンフレット等配布

6 青森県地域年金事業運営調整会議

地域住民の公的年金制度に対する理解をより深め、制度への加入や国民年金保険料納付の向上に繋がるよう地域における支援のネットワークを構築し、地域に根ざした年金事業の積極的な推進を図ることを目的として、地域年金事業運営調整会議を開催しました。

<第12回会議>

【開催日】

- ・平成30年7月27日

【議事内容】

- ・平成29年度青森県地域年金展開事業 取組報告
- ・平成30年度青森県地域年金展開事業 事業計画
- ・国民年金保険料の納付状況等について

<第13回会議>

【開催日】

- ・平成31年2月8日

【議事内容】

- ・平成30年度青森県地域年金展開事業 取組状況
- ・平成31年度青森県地域年金展開事業 事業計画(案)

○第13回青森県地域年金事業運営調整会議時の意見への対応状況

事業種類	ご意見の内容	対応状況
その他	青森県内で500人以下の事業所で働く短時間労働者の加入者数について、評価としてどれくらいあればいいか考えているか。	基幹業務の行動計画での数値目標が示されていないため、県としての評価は困難です。加入者数の割合については、全国の状況を上回っております。 また、事業主向け広報紙「日本年金機構からのお知らせ」や、事業所向け各研修会等を通じて、制度周知を図りました。
その他	報告・資料作りに関し、意見をだされているのに「今後、検討してまいります。」というような報告となっている。また、意見を言うためには議論のベースになるものを資料として出していただきたい。	対応状況については、県内所長会議においてのご意見に対する検討状況と、その後の取組結果について、報告させていただきます。
その他	資料の説明に時間がかかりすぎている。	意見を聞く時間を確保するよう会議の構成を、変更しました。
その他	31年度計画に国民年金の納付率の問題や未加入者がいる事業所のことに取り上げていない。展開事業は、そのような事業を展開することではないか。	地域年金展開事業は、地域・教育・企業の中で公的年金制度に対する理解をより深め、世代・年齢・地域・職域を超えた社会連携を図ることを目的としています。
その他	配布資料なので委員限りでいいのかは別として、出典が無いと資料の価値が分からないので、出典を明らかにしてください。	資料として作成する場合には、出典先を記載します。

7 各年金事務所の取組状況

青森年金事務所の取組

《ねんきん月間の取組結果》

- 「年金の日」(11月30日)に、青森市郊外大型商業施設で、「年金の日」「予約相談」「ねんきんネット」や公的年金制度チラシ等の配布を、地域型年金委員の参画を得ながら実施。
- 七戸町と東北町の合併前の各地区(旧七戸町、旧天間林村、旧上北町、旧東北町)において、国民年金保険料の納付相談会を開催。
- 職域型年金委員の未設置事業所あて、年金委員の推薦依頼の勧奨を実施。
- 地域型年金委員へ、「年金の日」「ねんきんネット」「ねんきん月間」のポスター等の掲示等協力依頼。

《その他の主な取組結果》

- 「予約制による年金相談」の周知
青森市に統括部門のある金融機関(青森銀行、みちのく銀行、青森県信用組合、東北労働金庫、ゆうちょ銀行(東部、中部地区))及び、鉄道会社(東日本旅客鉄道(株)青森駅、青い森鉄道(株))に対して、ポスター及びチラシの掲示等の協力依頼を実施。

プライバシーに配慮して
写真掲載を控えさせていただきます。

大型商業施設での公的年金制度チラシ等配布
「ねんきんの日」(11月30日)



八戸年金事務所の取組

《ねんきん月間の取組結果》

- 管内職域型年金委員を対象とした研修会を開催。
- 年金事務所内で近隣の保育園児による児童画を展示。
- 管内の大学・専門学校・高等学校で、「学生納付特例相談窓口」「年金セミナー」を開催。
- ハローワーク八戸、ハローワーク十和田、ハローワーク三沢で、国民年金への加入手続きの説明会及び相談会を開催。
- 三沢市・南部町で、「国民年金保険料納付相談会」を開催。
- 窓口延長納付相談会を実施（金曜日を除く）。
- 十和田市で、「出張年金相談所」を開催。

《その他の主な取組結果》

- 八戸市、三沢市、田子町のケーブルTVでねんきんネット及び国民年金制度広報を実施。
- 十和田市、五戸町、六戸町、階上町の広報誌でねんきんネット及び国民年金制度広報を実施。



保育園児による
児童画の展示



弘前年金事務所の取組

《ねんきん月間の取組結果》

- 職域型年金委員を対象とした研修会を開催（弘前市、五所川原市）。
- 青森県立鯉ヶ沢高等学校及び障害者職業訓練校で年金セミナーを実施。
- ハローワーク弘前、ハローワーク黒石、ハローワーク五所川原において、離職者を対象として年金加入手続きおよび年金相談会を実施。
- 五所川原市、つがる市において、出張年金相談所を開設。



年金セミナーの様子

《その他の主な取組結果》

- 「予約制による年金相談」の周知
ゆうちょ銀行（西部地区）を始め、管内142か所の公共機関、民間施設等に対して、ポスター掲示の協力依頼を実施。
- ハローワーク弘前と連携を図り、倒産及び解散事業所等の従業員に対し、国民年金への切り替え手続き等の説明会及び相談会を実施。

むつ年金事務所の取組

《ねんきん月間の取組結果》

- 職域型年金委員を対象とした研修会を実施。
- 年金事務所で国民年金加入者を対象に時間延長納付相談会を開催。
- ハローワークむつにおいて、国民年金への加入手続きの説明会を実施。説明後に、臨時相談窓口を設置。
- むつ市内商業施設で、予約相談周知用ポスターを背負い、予約年金相談のチラシを配布。



商業施設での予約年金相談のチラシ配布

《その他の主な取組結果》

- 六ヶ所村役場へ、「ねんきんネット」アクセスキー申込書の全戸配布の協力依頼を実施。
- むつ市内の商業施設所有の送迎用バスに、予約相談チラシの設置の協力依頼を実施。
- むつ市立図書館において、障害の子を持つ任意団体に対し、国民年金制度、障害年金制度の説明を実施。
- 事業所調査時に、「ねんきんネット」リーフレットを配布し、利用登録の協力依頼を実施。
- 初任者社会保険事務講習会において、予約年金相談の周知及び、年金委員推薦の依頼。
- 地域型年金委員へアニュアルレポート2017を配布。
- 職域型・地域型年金委員へねんきんネット「アクセスキー発行申込」の協力依頼を実施。